

総合訪問始まる 一人一人の子どもを大切にする教育活動を！



7月1日(月)を皮切りに、今年度は小学校5校・中学校2校の総合訪問が予定されています。今回は、7月に実施された5校のうち、3校の教育活動の様子について、ご紹介します。他校の教育活動の特色や工夫点を知ること、お互いに高め合うことができれば幸いです。

一関市立小梨小学校

●小梨小学校の校訓は「五訓」
創立以来、「誠実・勤勉・自治・協同・進取」の五訓を校訓として脈々と受け継がれています。校庭とつながる五訓の森は、子どもたちにとって理想的な学びの場ともなっています。

●一人一チャンピオン
お互いを思いやり、高め合う集団づくりを目指し、児童一人一人の長所や特技、努力の跡を見つけて「一人一チャンピオン」として認め、称揚しています。6年間にわたり校内掲示し、通信票にも明記することで児童の意欲と向上心を引き出し、自尊感情を高めることにもつながっています。

●「伝え合う力を高める」指導
年4回の家庭学習強化月間「スターウィーク」に取り組み、基礎基本の確実な定着を図っています。

●ことばの力の育成と読書活動
作文指導、授業での書く活動に取り組み、表現力を育てています。昼の10分間読書により、5校時の学習を落ち着いた雰囲気始められるようにしています。



奥州市立江刺愛宕小学校

●「安全・安心の環境」の充実
交通安全指導の充実・徹底や、学区内の通学路や危険箇所の把握、対応策の周知・理解、「緊急時マニュアル」の作成や活用のための訓練などをとおして、「安全・安心の環境」の充実や「身を守り生き抜く力」の向上を図っています。また、登校時の見守りなど、地域との連携も行っています。

●愛小まなびフェスト2013
「学力」「体力」「基本的な生活習慣・学習習慣」の3つを柱にまなびフェストを定め、保護者にも周知して取り組んでいます。「目標」「検証の方法」「家庭の協力」の3つの項目を具体的に記すことで、学校と家庭が共通理解を図った上で一緒に取り組み成果を上げています。



●自ら考えをもち表現できる子どもの育成
言語活動の充実、学び合い伝え合う授業の手立て、基礎・基本の定着を重点に、算数科を中心に研究を深めています。

平泉町立平泉小学校

●復興教育の推進
「自分の体は自分で守る」を基本に、安全・防災について意識し、行動できるように取り組んでいます。全体計画や教科等との関連一覧表に基づいた教育の推進を行っています。

●自分の考えをもち学び合うことができる子どもの育成
「思いをことばに表す力」を大切にしながら、算数科を中心に研究を進めています。算数科で明らかになった研究の成果を、全教科へ波及させるように取り組んでいます。また、学習習慣の定着のチェックや「ぐんぐんテスト」の実施など、基礎学力の定着にも力を入れています。

●生徒指導の充実
道徳の時間の充実や問題行動への早期対応と適切な処理を目指すとともに、「あいさつ」「早寝早起き朝ご飯」「徒歩通学」「読書推進」「一役」を親子で取り組む5つの運動としてPTAと連携した取組を推進しています。



子どもに力をつけるために「わかりやすい授業」を！

≪外山敏所長の講評より≫

学びの入り口としての課題と、出口としてのまとめを明記
わかったこと、考えたことを整理して、言葉でまとめる
日常的に授業を見せ合い、子どもの学びを情報交換する

- ⇒ 板書の工夫
- ⇒ ノート指導の工夫
- ⇒ 授業の相互参観

